



# 『塩狩峠』の連載から50年

旭川生まれの作家・三浦綾子の小説『塩狩峠』は、『氷点』と並ぶ代表作として知られています。中国や韓国、アメリカなどで翻訳され、多くの人に愛されてきました。現在も本や電子書籍などで、若い世代に読み継がれています。今年、『塩狩峠』が雑誌連載から50年目を迎えるに当たり、三浦作品の舞台となった旭川・和寒町・上富良野町では、様々な催しが行われます。



①執筆当時の三浦綾子さん

②暴走した列車を鉄道職員が身を投げ出して止めたという実話を基にした小説。国内だけで370万部を超えるベストセラーに

③「塩狩峠」50年記念 3市町連携事業ポスター



## 『塩狩峠』の魅力に触れるイベント

【詳細】三浦綾子記念文学館 ☎69・2626

※この他にも様々なイベントが開催されますので、同文学館のホームページをご覧ください。

### 特別展

### 小説『塩狩峠』一粒の麦 ～いのちより重い愛の尊さ



大型パネルと資料で、主人公の成長を追う、『塩狩峠』の世界を表現します。

とき 7月1日(金)～10月28日(金)  
午前9時～午後5時 (入館は午後4時30分まで)

※10月3日(月)・17日(月)・24日(月)は休館。  
ところ 三浦綾子記念文学館 (神楽7の8)  
入館料 一般=500円、高校・大学生=300円、小・中学生=100円  
※土曜日は高校生以下無料。



### 朗読と講演

### 『塩狩峠』を読み、語る

ナレーターの中村啓子さんによる朗読や、作家の佐藤 優さんによる講演を開催します。

とき 7月30日(土)  
午後1時から

ところ 公会堂 (常磐公園)

入場料 1,500円

チケット販売所 三浦綾子記念文学館、ジュンク堂書店、富貴堂書店各店



中村啓子さん



佐藤 優さん

### イベント 列車

### 『塩狩峠』号で行く、 小説体験JRの旅



塩狩駅に向かう列車の中で、講演や催しを行います。同駅近くの塩狩峠記念館で朗読劇を鑑賞する他、フットパス体験もできます。

とき 9月25日(日) 午前9時から

出発地 旭川駅

定員 130人 (先着順)

参加料 約5,000円 (昼食付き)

※フットパスは別料金 (約1,000円)。

申込 三浦綾子記念文学館 ☎69・2626



### フットパス 氷点の道

小説『氷点』にゆかりのある地を巡ります。

とき 6月26日(日)

午前9時15分から

出発地 三浦綾子記念文学館 (神楽7の8)

定員 70人 (先着順)

参加料 1,000円

申込 三浦綾子記念文学館 ☎69・2626

